糸満市橋梁長寿命化修繕計画 新旧対照表

(新)	(旧)
<p>6. 費用の縮減に関する取り組み</p> <p>糸満市では長寿命化修繕計画に基づき従来の対症療法から予防保全的な維持管理方法へと転換し、<u>管理する橋梁 32 橋のうち 1 橋に対し</u>新技術を活用した点検・修繕などを積極的に行い、今後 5 年間に係る費用を 1,000 万円程度縮減することを目指します。</p> <p>9. 集約化・撤去及び機能縮小に関する方針</p> <p>糸満市では、交通量が少なく迂回路が存在する橋梁や甚大な損傷を有し架替えを必要とする橋梁等については、利用状況などを考慮し地域住民や関係機関との調整を行った上、<u>今後 5 年間で 1 橋を対象とした集約化・撤去や機能縮小の検討を行い、維持管理費を縮減することを目指します。</u></p>	<p>6. 費用の縮減に関する取り組み</p> <p>糸満市では長寿命化修繕計画に基づき従来の対症療法から予防保全的な維持管理方法へと転換し、新技術を活用した点検・修繕などを積極的に行い、今後 5 年間に係る費用を 1,000 万円程度縮減することを目指します。</p> <p>9. 集約化・撤去及び機能縮小に関する方針</p> <p>糸満市では、今後の老朽化に伴う維持管理費の縮減を図るために、交通量が少なく迂回路が存在する橋梁や甚大な損傷を有し架替えを必要とする橋梁等については、利用状況などを考慮し地域住民や関係機関との調整を行った上で、集約化・撤去、機能縮小などを検討します。</p>